

事業所名

あさがおねっと守口

支援プログラム 児童発達支援

作成日

2025年

1月

18日

法人（事業所）理念		子ども達が将来、地域資源や家族と共に生き生きと暮らせる共生社会の実現を目指すことが必要だと考えます。 その為、支援を必要とする障がいのある子どもや家族・地域に対して、社会参加の機会の確保や地域での暮らしを支援します。		
支援方針		日常生活における基本的動作を発達段階に合わせて習得し、障がい児等の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う。 これからの集団生活に向けて、様々な状況の体験を通して成長を促していけるように支援をする。		
営業時間		平日 9:30~16:00 土曜日・長期休み等 9:30~16:00	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の管理及び、身だしなみも含めて、日常生活に必要な身近自立に向けた練習をサポートしていきます。 ・家や学校以外での過ごし方、その際に生じる一人一人への課題や新しい事への取り組みなど、本人が心身ともに健康的な生活を過ごしていけることを目指して支援します。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・外出支援・集団活動（簡単なルールを伴ったゲーム等）公園での運動など、怪我がないように指導やサポートをしながら支援を行います。 ・一人一人の現在の体力や運動能力に合わせた活動内容の提供、つかむ、あける等の指先の運動から、ボールを使った軽スポーツ、体幹を養う活動などを通して、成長をサポートしていきます。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールや時間の配分の仕方など、児童一人ひとりにも優先順位などを自分でも考えていけるよう、成長につながる支援をします。 ・おやつ作りや料理教室等を通して、工程を体験していく事でプロセスを覚えたり、日々の成長に繋げていけるように支援していきます。 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・相手やまわりに伝えたいことがある時、伝え方や本人が悩んでいる状況、事柄などを一緒に考え、円滑にまわりとの関係を築きやすくなるよう支援していきます。 ・児童の関心が高いものからはじめ、まわりと信頼関係を高める経験などソーシャルスキルを身に付けていけるようサポートします。 ・ 		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所だけでなく、事業所以外での家や学校での課題、普段本人が表出できない部分の気持ちの汲み取りなども感じ取れるように支援します。 ・目の前の問題や悩み事にたいして、本人がまわりを頼りやすくなるような環境を整え、自己選択をサポートしていきます。 ・遊具の共有、順番を守るなど、すぐできる！ではなく、本人がどう思いどう伝えたいかを受けてから伝え方などを一緒に考えチームでサポートしていきます。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や定期的な面談、モニタリングなどを通して、現在の本児童の課題やご家族様、本人の困りごとをヒアリングし、情報共有をしながら連携した支援をします。 ・関係者・関係機関との連携をはかり、支援体制を構築します。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・児童一人ひとりの現在の課題をチームで把握し、新しい環境でも本人が困らないよう、情報の共有と連携ができるようサポートします。 ・関係機関との連携をはかり、支援体制を構築します。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用しながら支援をします。 ・卒業後にもつながる施設との連携、情報共有を行いながら本人がより自己選択を行いやすい環境づくりができるよう支援します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修を行い、障がい福祉への知識をより高め、自己啓発に繋げていきます。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとのイベント（春夏秋冬） ・パソコン教室 ・料理教室 ・おやつ作り ・外出支援 ・ソーシャルスキルトレーニング ・防災訓練 ・創作活動 		